

## 君津市社会教育施設の再整備基本計画概要版（素案）

### コンセプト

#### 「人・地域・君津が輝く、地域活性化ステーションの効率的な再整備」

市民の課題解決に役立ち、地域に活力を生み出す社会教育施設を、校舎転用など効率的な方法で再整備し、運営、機能展開の工夫により継続・発展させる。

### 1 スケジュール：2025年度末を完了目途に、おおむね7年間で段階的に再整備を進める

|                  |   | 平成30年度<br>2018年度 | 2019年度 | 2025年度 |
|------------------|---|------------------|--------|--------|
| <b>基本計画</b>      |   |                  |        |        |
| <b>第1期プラン</b>    | ○清和公民館の再整備<br>○図書館サービス網の再構築／博物館機能の展開（第1期分）  |                  |        |        |
| <b>第2期プラン</b>    | ○周南公民館・小糸公民館・小櫃公民館の再整備<br>○図書館サービス網の再構築／博物館機能の展開（第2期分）<br>○分館制度の見直し<br>○漁業資料館の見直し |                  |        |        |
| <b>個別施設計画の策定</b> | ○全社会教育施設の長寿命化等に関する個別施設計画策定  |                  |        |        |

### 2 各社会教育施設の再整備の内容

#### （1）人と地域をつなぐステーションとしての公民館機能の継続

- ・周南、小糸、清和、小櫃公民館は、**校舎転用、複合化等の効率的な方法による再整備で、老朽化等の課題を解決し、地域拠点として公民館の8地域への配置**を継続する。
- ・地域との連携を工夫し、きめ細かな地域事業を展開しつつ、分館制度の見直しを行う。

#### （2）知と情報のステーションとしての図書館サービス網の再構築

- ・現行の6分室を、機能を充実させた「分室」と、身近な「図書サービスコーナー」に再構築し、**市内3つのゾーンでメリハリある図書館サービス**を展開する。
- ・図書館、分室、図書サービスコーナー、学校、関連機関との連携で**学校支援や、ビジネス支援などを充実**させる。

#### （3）「ふるさと君津」学習ステーションとしての博物館機能の展開

- ・久留里城址資料館は、親しみやすく観光のイメージにつながる名称変更、展示内容等の見直しをはかる。
- ・**校舎跡施設のスペースを資料活用場として有効活用**する。また、漁業資料館の今後の効果的・効率的なあり方を見直しをはかる。
- ・本市の文化資料や風景など、**市域全体を“フィールドミュージアム”として機能**させ、**観光・産業等との連携を深めた事業展開**をはかる。

#### （4）社会教育施設を長く活用するための個別施設計画の策定

- ・全ての社会教育施設の長寿命化等の個別施設計画を策定し、計画的な改修等を進める。
- ・久留里城址資料館は、耐震診断を行い、適切な耐震性を確保する。

### 3 今後の管理運営：市と民間の利点を活かし、地域活性に役立つ社会教育の着実な展開

- ・**社会教育施設の根幹業務は市の直接の運営を継続**し、部分的な委託など、引き続き業務内容に応じた効果的な運営を行う。
- ・特別なニーズに応える事業などは、**民間・地域団体等との連携**をさらに深める。